

今後の予定

第8回環境探検隊写真展を 東北銀行で開催

昨年5月に開催した「デジタルカメラ環境探検隊」の写真展を東北銀行紫波支店で開催しています。

スペースの都合により、半月毎に入れ替えをしながら展示を続けていく予定です。皆さんもお立ち寄りの際は、ぜひご覧ください。



みらい研がコーディネートした 岩手大学教育学部「社会教育課題研究」いよいよスタート！

平成17年5月13日～7月22日

この授業は、少しでも岩手大学の学生に地域認識を深め、現場的な感覚を身につけて欲しいということで開講されたものです。学生は社会教育主事資格を得るために、地域のさまざまな課題解決に向けた取り組みや実践に触れたり、それらに携わる方々からお話を聞きます。

今年度大学では、紫波町のすすめる「循環型まちづくり」に着目し、行政や町民が、どのようにその政策に取り組んでいるかを学生たちに聞いてもらいたいということで、みらい研にコーディネートを依頼してきました。町長を始め町職員、みらい研会員、町民が講師を務め、いよいよ講義が始まります。

みらい研では、設立の経緯や三部会の活動内容等を中心に講義します。

平成17年度会費納入について

今年度の年会費の納入をお願いいたします。会費は右記口座へお振込ください。直接事務局までお持ちいただいても結構です。

個人会員	2,000円
団体会員	3,000円
賛助会員	10,000円

平成17年度通常総会のお知らせ

平成17年5月26日(木)午後6:30

5月26日(木)午後6時30分から、盛岡南ショッピングセンターNACSホールで、平成17年度紫波みらい研究所通常総会を行います。一年間の活動を振り返り、今後一年の計画について話し合います。また、総会後は懇親会を予定しています。

総会は会員の意見を反映し、今後の活動につなげる場です。皆さんご参加をお待ちしています！

みらい通信 ⑧

H17年
5月号

発行 NPO法人紫波みらい研究所
連絡先 〒028-3305
岩手県紫波郡紫波町日詰字郡山57-3
電話・FAX 019-676-6103
E-Mail miraiken@shiwa-mirai.com
ホームページhttp://www.shiwa-mirai.com

理事長あいさつ

みらい研究所の会員の皆様、新年度にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

日も長くなり、そろそろ田植えの季節となりました。

皆様の協力により前年度の事業は、当初の計画どおり、つつがなく実施することができました。

本年度も一人一人の力を結集して、紫波町発展のため頑張りましょう。



4月15日にホームページを更新しました。皆さん是非ご覧ください。

目次

参加しました！.....	1P
第10回環境探検隊.....	2P
NPO法人鹿沼学舎の設立総会で	
理事長たちが講演.....	3P
地域における伝承等聞き取り保存事業報告.....	3P
今後の予定.....	4P



第10回環境探検隊写真



参加しました！ (50音順)

2/26 第10回環境探検隊

阿部礼子、小野紀之、籠澤早織、鎌田一元、城戸檀、笹井由香、佐藤由美子、高野修、高橋米勝、藤滝学、八重畑祐見子

記入もれがあったらすみません！

冬の五郎沼を写そう！

平成17年2月26日(土) 参加者 24人

協力 NPO法人地域パートナーシップ支援センター、キャノン株式会社

今回の環境探検隊は、白鳥飛来地である雪景色の五郎沼に行き、白鳥や五郎沼をデジタルカメラで撮ることにより、鳥の生態や五郎沼の環境を実際に見て、考えてもらうこと、また、五郎沼の歴史を学んでもらうことを目的としました。

赤石公民館に集まり、五郎沼の近くにある薬師神社の別当を務める藤原恒久さんに五郎沼のお話をいただきました。

「昔の五郎沼は、広さが今の3倍から4倍ほどありました。平泉藤原氏の分家である樋爪太郎俊衡、五郎季衡という人が、今の赤石小学校の校庭のところに住んでおりました。五郎が遊泳していたところから五郎沼と名づけられました。」など、初めて聞く五郎沼の歴史のお話にみんな耳を傾けていました。

撮影の前にNPO法人地域パートナーシップ支援センターの小野さんから、白鳥やカモを実際に見ながら、鳥の生態のお話をしてもらいました。

撮影中、吹雪になってしまいましたが、みんな悪天候にも負けず撮影を楽しんでいました。

撮影が終わり、赤石公民館に戻ってからは、みずきの小枝やダンボールを使って、フォトフレーム作りをしました。

その場でプリントした写真を飾り、それぞれの個性が光るフォトフレームが出来上がりました。



フォトフレーム作り

アンケートより

- ・ 今回のようにデジタルカメラなどをつかうものは、楽しいし、ためになるのでいいと思います!!
- ・ 白鳥やカルガモなどいろんな鳥の写真をとったり、フォトフレームを作れてよかったし、楽しかったです。
- ・ 環境探検隊はとても楽しいのでこれからも続けてほしいです。
- ・ 今日とても楽しかった。またデジタルカメラで写真を撮りたいです。
- ・ とても楽しいことをたくさんやる行事なのでこれからも参加したいです。
- ・ 何気なく見ていた風景の中に歴史があること、鳥の見方を通しての自然観察とても面白かったです。子どもより楽しんだように思います。ありがとうございました。(保護者)
- ・ もっとたくさんの人に参加してもらいたいですね。そのためにはどうしたらいいのか...?(保護者)



NPO法人鹿沼学舎の設立総会で理事長たちが講演

平成17年2月20日(日)

栃木県鹿沼市のNPO法人「鹿沼学舎」の依頼により、高橋米勝理事長と阿部礼子副理事長が設立総会で講演をしました。

鹿沼学舎は地元学のNPOで、郷土の自然・歴史・民族・文化・産業・などの地元資源について知り、学び、これからのふるさとづくりに活かすことを目的にしています。

「100年後の子どもたちによりよい紫波を！」と題して、みらい研の設立の経緯、紫波町の循環型まちづくりに協働して行っている活動や今後の課題などを話しました。

同じ地元学を志すパートナーとして、今後は情報の共有を行い、交流を続けていきたいと思っています。



地域の伝承等聞き取り保存事業報告

平成16年度8月から始まった「日詰字郡山駅周辺地域の伝承等聞き取り保存事業」が3月に終了し、報告書が完成しました。調査員、事務局とも満足のいく仕上がりになりました。

この事業は、専門家ではない当研究所の職員が日詰字郡山駅周辺のお年寄りや地元の皆さんから聞き取りした内容を、できるだけ飾ったものではなく生の形で情報として残すという手法で実施したものです。

地元の人たちが当たり前だと思っていることでも、地区外の人から見れば珍しいもの、すばらしいものがたくさんあります。また、無くなってしまったもの、これから無くなっていくものもたくさんあります。「わかっているつもりでも、本当はわかっていなかった」そんなことを実感した取り組みでした。

今回行ったこの調査は、今後、ほかの地域においても実施することができるし、取り組む意義のある「草の根的な活動」だということを実感しました。

また、6月4日(土)には、聞き取り調査にご協力いただいた方々や関係者を招いて事業終了報告会を行います。

午前9時30分から、保健センターで行いますので、ぜひ会員の皆さんもご参加ください。

報告書はみらい研事務所に置いてありますので、どうぞおいでになってご覧ください。

